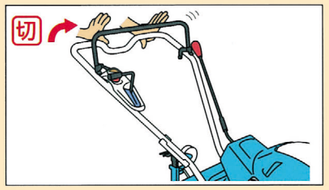
TR5000，6000(-U)，7000(-U)

# 取扱いのポイント

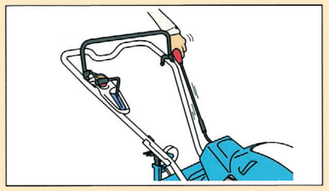
※この取扱いシートは取扱う上でのポイントのみ説明しています。
詳細は取扱説明書を参照してください。

## ①エンジンのかけかた

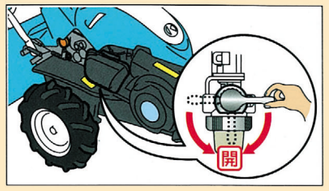
**1** 主クラッチレバーを切にします。



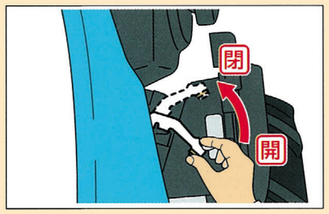

**2** 主変速レバーを中立にします。



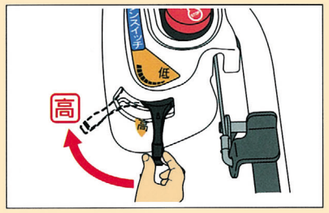
**3** 燃料コックを〔ON〕開にします。



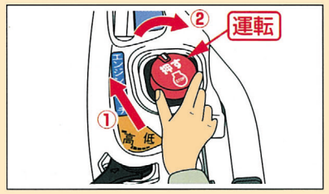

**4** チョークレバーを閉にします。



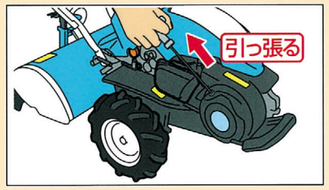

**5** スロットルレバーを高にします。




**6** エンジンスイッチを押しながら運転位置まで回します。




**7** リコイルスタータハンドルを握って、引っ張ります。エンジンが始動したら、リコイルスタータハンドルを静かに元に戻してください。

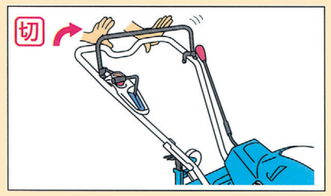



**8** エンジンの運転状態を確認しながら、チョークレバーを開の位置に戻します。 4 を参照

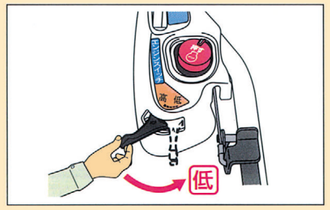
**9** 2～3分暖機運転をしてから、作業を始めてください。

## ②エンジンのとめかた

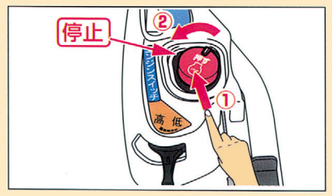
**1** 主クラッチレバーを〔切〕にします。（手を離す）



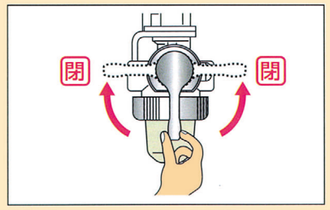

**2** スロットルレバーを〔低〕にします。




**3** エンジンスイッチを押すと左に回って〔停止〕位置に戻り、エンジンが停止します。

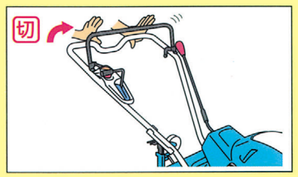



**4** 燃料コックを〔OFF〕閉にします。

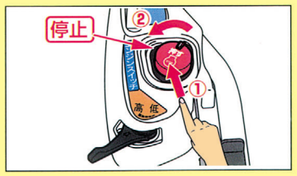



### 緊急時には……

主クラッチレバーから手を離せば、走行が止まります。




エンジンスイッチを押すと、エンジンが停止します。

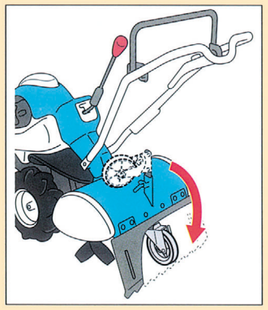



## ③ほ場へ移動するには

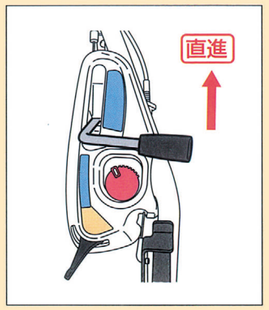
（狭い場所での運転や後進時は、エンジンの回転を低速にし、後方や上方の安全を確かめてからゆっくりと主クラッチを操作してください。）

**1** 移動輪を抵抗棒の下端部に装着します。（TR5000 はオプション）

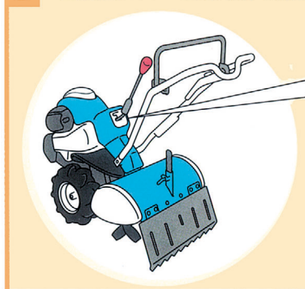
⚠ ＊移動輪のつけ替えは、必ずエンジンを停止して行なってください。

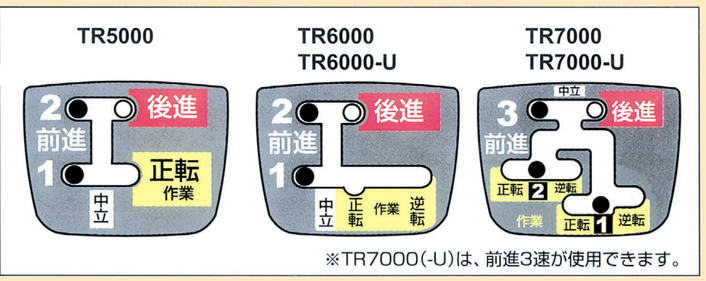


**2** デフロックレバーを『直進』の位置にします。




**3** 主変速レバーを案内板の前進 1,2　後進の表示位置にシフトします。



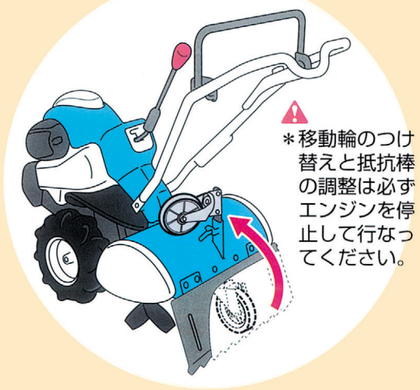



※TR7000(-U)は、前進3速が使用できます。

## ④ほ場へ移動したら

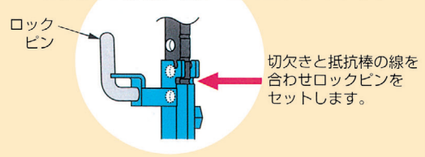
作業ごとの設定要領は、裏面を参照してください。

**1** 移動輪を抵抗棒の下端部から外して上端部へ装着します。



⚠ ＊移動輪のつけ替えと抵抗棒の調整は必ずエンジンを停止して行なってください。

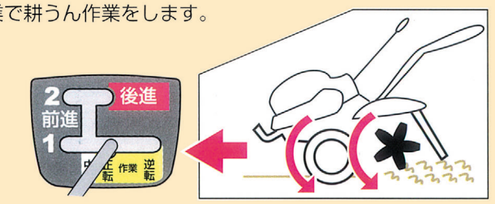
抵抗棒を作業に合わせてセットします。




**2** ほ場の固さに合わせて耕うん作業をします。

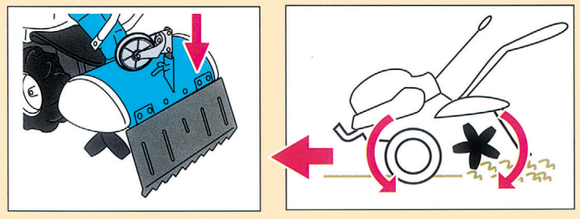
### 通常耕うん

正転作業で耕うん作業をします。



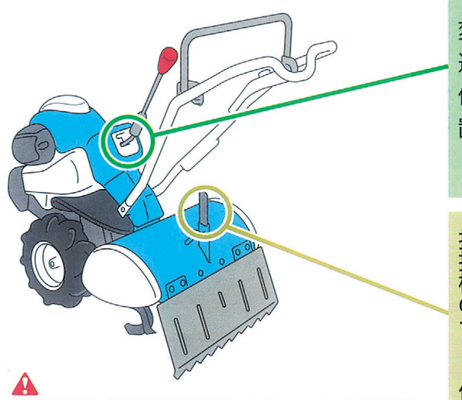

### 固いほ場での耕うん

1. エンジンを停止して抵抗棒を下げて耕うん深さを浅くします。
2. 逆転作業で2～3回に分けて耕うん作業をします。



AM.L.5-10.200. AK　KA761-6512-2

## TR5000の調整要領

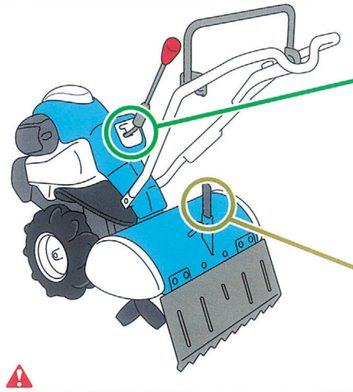


| | 通常耕うん | 硬い畑の耕うん | うね立て作業 |
|---|---|---|---|
| 変速位置 | 2 前進 1 中立 後進 正転 作業 | | |
| 抵抗棒のセット位置 | 上から3~4番目 | 上から3番目 | 上から2番目（簡単うね立てマット使用時） |

耕うん作業時に機体の飛び出しがあれば抵抗棒を下げます。

⚠ ＊抵抗棒の調整や簡単うね立てマットの着脱は、必ずエンジンを停止して行なってください。

## TR6000, TR7000の調整要領



| | 通常耕うん | 硬い畑の耕うん | うね立て作業 |
|---|---|---|---|
| 変速位置 | TR6000 TR7000 | TR6000 TR7000 | TR6000 TR7000 |
| 抵抗棒のセット位置 | 上から2~3番目 | 1番上 | 上から2番目（簡単うね立てマット使用時） |

耕うん作業時に機体の飛び出しがあれば抵抗棒を下げます。

⚠ ＊抵抗棒の調整や簡単うね立てマットの着脱は、必ずエンジンを停止して行なってください。

## TR6000-U TR7000-Uの調整要領



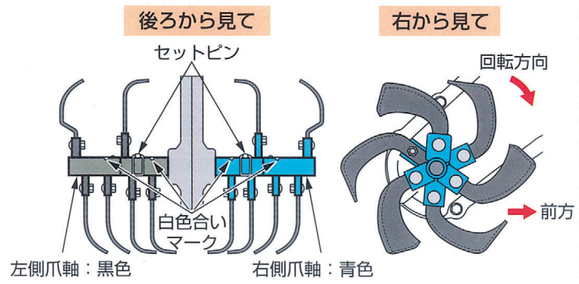
| | 通常耕うん | 硬い畑の耕うん | うね立て（溝を広くしたい場合） | うね立て（溝を狭くしたい場合） |
|---|---|---|---|---|
| 変速位置 | TR6000-U TR7000-U | TR6000-U TR7000-U | | |
| 抵抗棒のセット位置 | 上から2~3番目 | 1番上 | 上から5~6番目 | |
| 移動輪 | 不要（抵抗棒上部に取付） | | 上向きに装着 | |
| 爪軸の取付 | A 正転（内盛） | B 逆転（内盛） | C 逆転（外盛） | D 逆転（外盛狭幅） |
| カバー | | | | |
| 車輪取付幅 | 400mm | | | |

⚠ ＊各調整時は必ずエンジンを停止してください。

詳細は

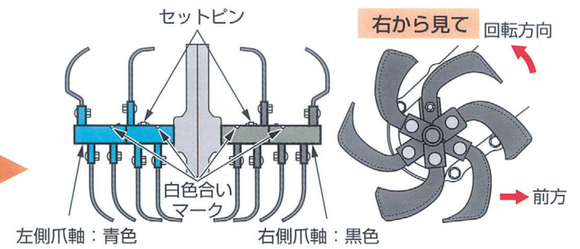
### A 正転（内盛）

⚠ ＊調整は必ずエンジンを停止して行なってください。



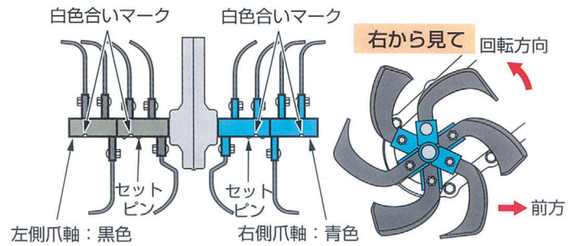

### B 逆転（内盛）

※内側のセットピンを取外し、左右の爪軸を入換えて取付けてください。

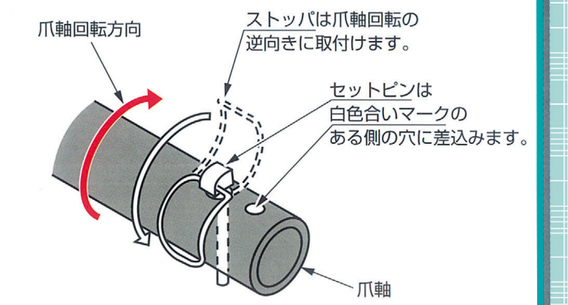



### C 逆転（外盛）

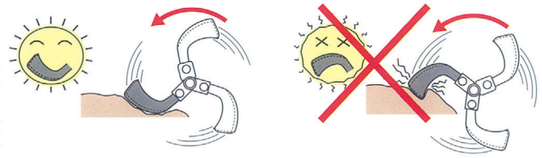
※内側のセットピンを外し、左右それぞれの爪軸を反転させて取付けてください。




### 爪軸のセットピンの取り付け




### 爪の取り付ける向き



### D 逆転（外盛狭幅）

（正転耕うん作業時から爪をつけ換える場合）

1 内側のセットピンを取り、爪軸を取外します。

2 ピンを外して爪軸を分割します。

3 内側の爪軸は使用せず、外側の爪軸だけを、反転させてセットピンで取付けます。